

## ～600号記念～

### DI ニュースの今後の取り組みについて

この度、皆様のご理解とご協力により、DI ニュースが1990年2月の創刊以来、29年を経て第600号を発行することができました。

今までお寄せいただきました御意見・ご要望をタイムリーにDI ニュースに反映していくことを目標とし、今後以下のような内容の掲載を予定しています。

#### 《頂いたご要望より掲載予定の内容》

- \*病院ホームページ上で過去のDIニュースの閲覧開始
- \*健康被害救済制度の対象者発生状況の情報発信
- \*新薬評価に関する国内外のトピックの掲載
- \*過去にまとめた当院採用薬の情報や使用基準の更新
- \*新規採用薬の情報と共に採用削除薬する理由について詳細を明記

今後とも適正な医薬品情報活動を行ってまいりますので、内容に関するご意見・ご要望がございましたらDI室までお気軽にご連絡頂けますようお願い致します。

埼玉協同病院 薬剤科 DI室 一同

### 消化器内視鏡検査時における抗血栓薬の休薬目安 改訂について

「抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡診療ガイドライン(直接経口薬(DOAC)を含めた抗凝固薬に関する2017年追補版)」の発行に伴い、当院休薬基準の見直しを行いました。

#### ☆2017年追補版からの主な変更点

DOACの休薬開始を当日朝からとする

#### ☆当院のみの申し合わせ事項として変更する点

抗血小板薬の一部、血管拡張薬、冠血管拡張薬、脳循環・代謝改善薬を当日のみ休薬  
(今までは1日前より休薬)

※埼玉協同病院消化器内視鏡検査時のみの規定となりますので、他施設での検査実施時は担当の医師の指示に従ってくださいますようお願い致します。

#### —今月号の目次—

- ①<今月のトピック1>～600号記念～ DI ニュースの今後の取り組みについて・・・P1
- ②<今月のトピック2>消化器内視鏡検査時における抗血栓薬の休薬目安 改訂について・・・P1-3
- ③<DI情報>副作用報告、プレアボイド情報、採用薬変更のお知らせ・・・P4

消化器内視鏡検査時における抗血栓薬の休薬目安 ○埼玉協同病院○

注)処置当日は内服しないで来院 (あくまでも目安であり、合併疾患の病態等により対応は異なることがあります)

分類	成分名	商品名 (当院採用薬品)	その他商品名	出血によるリスク分類		
				(1)出血高リスク	(2)生検・出血低リスク	(3)通常
抗血小板薬	アスピリン	バイアスピリン	ゼンアスピリン	・血栓塞栓症リスク高、胃瘻交換;休薬なし ・血栓塞栓症リスク低、胃瘻造設;3~5日前+当日休薬	休薬なし	休薬なし
		アスピリン	タクルダ(PPI合剤)			
	アスピリン・ダイアルミネート	バファリンA81				
	チクロピジン	チクロピジン	パナビジン ニチステート	・血栓塞栓症リスク高;アスピリン置換		
	クロピドグレル	クロピドグレル	ブラビックス	・血栓塞栓症リスク低;5~7日前+当日休薬		
	プラスグレル		エフィエント			
	チカグレロル		プリリクタ	5日前+当日休薬		
	クロピドグレル +アスピリン合剤		コンブラビン	5~7日前+当日休薬+アスピリン置換		
	シロスタゾール	シロスタゾール	プレタール シロスレット	当日のみ休薬(※1)		
	イコサペント酸エチル (EPA)	イコサペント酸エチル粒状	エパデル エパロース			
	ω-3脂肪酸エチル		ロトリガ			
	ベラプロストナトリウム	ベラプロストNa	ドルナー プロサイリン			
	サルボグレラート	サルボグレラート	アンブラーグ			
	抗凝固薬	ダビガトラン		ブラザキサ		
アピキサバン		エリキュース		当日のみ休薬(※2)		
リバーロキサバン			イグザレルト	当日のみ休薬(※2)		
エドキサバン		リクシアナ				
ワルファリンカリウム		ワーファリン	ワルファリンK	【DOACの適応がある場合(NVAF)※3】 ・5日前休薬+ PT-INR<2.0(70歳未満) <1.6(70歳以上) 確認後DOAC置換(当日休薬)  【DOACの適応がない場合※】 ・5日前休薬+中止翌日からヘパリン置換	休薬なし PT-INR3以上: 施行不可  PT-INR3未満: 施行可	
血管拡張薬	リマプロストアルファデクス	リマプロストアルファデクス	オパルモン プロレナール	当日のみ休薬(※1)	休薬なし	
冠血管拡張薬	ジピリダモール	ペルサンチン	ジピリダモール			
	ジラゼブ塩酸塩	コメリアン・コーワ				
	トラジピル		ロコルナール			
脳循環・代謝改善薬	トリメタジアン		パスタレルF			
	イブジラスト		ケタス			
	イフェンプロシル		セロクラール			
	ニセルゴリン		サアミオン			

(処置当日を0日前として休薬期間を示しています)

- (※1) 「抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡ガイドライン」2012年では1日前休薬を推奨しているが、2019.7より当院の規定は当日のみ休薬に変更した
- (※2) 「抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡診療ガイドライン(直接経口薬(DOAC)を含めた抗凝固薬に関する2017年追補版)」で当日のみ休薬に改訂あり
- (※3) DOACの適応; 非弁膜症性心房細動(NVAF)患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制  
静脈血栓塞栓症(深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症)の治療及び再発抑制(ダビガトラン除く)  
弁膜症性心房細動(リウマチ性僧帽弁疾患、人工弁置換(機械弁、生体弁ともに)の適応はワーファリンのみ

**抗血栓薬の休薬目安：多剤併用の場合**

多剤併用の場合は、処方医に事前に相談することを優先する。

※出血高危険度の内視鏡：休薬が可能となるまでは延期が好ましい。投薬の変更は内視鏡に伴う一時的なものにとどめる。

	アスピリン	P2Y12阻害薬* (※プリリントはガイドライン記載ない為参考)	左記以外の抗血小板薬、血管拡張薬、脳循環代謝改善薬	ワルファリン	DOAC†
2剤併用	休薬不要	5~7日前+当日休薬			
	休薬不要		当日休薬		
	休薬不要			ヘパリン置換or NVAFIはDOAC考慮	
	休薬不要				当日のみ休薬
		アスピリン置換	当日休薬		
		アスピリン置換		ヘパリン置換or NVAFIはDOAC考慮	
				ヘパリン置換or NVAFIはDOAC考慮	当日のみ休薬
			当日休薬	ヘパリン置換or NVAFIはDOAC考慮	
3剤併用	休薬不要	5~7日前+当日休薬		ヘパリン置換or NVAFIはDOAC考慮	
	休薬不要	5~7日前+当日休薬			当日のみ休薬
	休薬不要		当日休薬	ヘパリン置換or NVAFIはDOAC考慮	
	休薬不要		当日休薬		当日のみ休薬
		アスピリン置換	当日休薬	ヘパリン置換or NVAFIはDOAC考慮	
		アスピリン置換	当日休薬		当日のみ休薬

【表の見方】縦列で2剤併用か3剤併用か確認。横列で併用する薬剤の組み合わせを確認。

\*P2Y12阻害薬：クロピドグレル、チクロピジン、エフィエント、プリリント

†DOAC：プラザキサ、エリキュース、イダザレルト、リクシアナ

**出血リスクによる分類**

**(1) 出血高リスク**

ポリペクミー（ポリープ切除術）  
内視鏡的粘膜切除術  
内視鏡的粘膜下層剥離術  
内視鏡的十二指腸乳頭切除術  
その他

超音波内視鏡下穿刺吸引術  
経皮内視鏡的胃瘻造設術  
内視鏡的食道・胃静脈瘤治療  
内視鏡的消化管拡張術  
内視鏡的粘膜焼灼術

**(2) 出血低リスク・生検<内視鏡的粘膜生検（超音波内視鏡下穿刺吸引術を除く）>**

バルーン内視鏡  
消化管、膵管、胆管ステント留置法（事前の切開手技を伴わない）  
内視鏡的乳頭バルーン拡張術

マーキング（クリップ、高周波、点墨など）

**(3) 通常 <通常消化器内視鏡>**

上部消化管内視鏡（経鼻内視鏡を含む）  
下部消化管内視鏡  
超音波内視鏡

カプセル内視鏡  
内視鏡的逆行性胆管造影

**血栓塞栓症リスクによる分類**

**<血栓塞栓症リスク；高>**

- ① PCI後、薬剤溶出ステント留置
- ② 通常ステント留置後1ヶ月以内
- ③ 生体弁置換術後3ヶ月以内
- ④ 弁膜症を合併する心房細動
- ⑤ 僧帽弁機械弁置換後
- ⑥ 機械弁置換後の血栓症既往のある症例
- ⑦ 人工弁設置など

**<血栓塞栓症リスク；低>**

高危険度群に当てはまらない患者

これらは院内で作成した推奨基準です。

**<参考文献>**

「抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡診療ガイドライン（抗凝固薬に関する2017年追補版）」日本消化器内視鏡学会  
「各抗凝固薬添付文書」

# DI情報

## 【副作用報告】 2019 年度 6 月分の報告 協同:1 件、川口:2 件、さいわい1件

No	薬効分類	被疑薬	副作用症状	グレード	院所	評価
1	ヘリコバクター・ピロリ除菌製剤	ボノサップパック 400	多形滲出性紅斑	2	協同	可能性あり
2	プロトンポンプインヒビター	ラベプラゾール錠 10mg	脱力感	1	川口	可能性あり
3	不整脈治療剤	アンカロン錠 100	甲状腺機能低下症	2	川口	可能性あり
4	抗甲状腺剤	メルカゾール錠 5mg	薬剤性肝機能障害	2	さいわい	可能性あり

## 【気になる事例の紹介～プレアボイド報告より～】

薬剤名	内容	処方の変更内容/今後のフォロー
ロキソプロフェン	たこつぼ型心筋症の可能性あり。 禁忌に重篤な心機能不全のある患者とあるため継続有無について確認	内服中止となった。
イントラリポス	体重 40kg であるが投与速度 4 時間の指示。 発熱等の副作用発現を防ぐため、また、脂肪の代謝速度を考慮して 0.1g/kg/hr での投与が推奨されている。5 時間への投与延長を提案	4 時間で投与→5 時間で投与に変更。

## 【採用薬変更のお知らせ】 (県連薬事委員会 6 月報告より)

新規採用・新規試用				採用削除		
変更理由	メーカー	薬品名	薬価	メーカー	薬品名	薬価
新規試用	GSK	アニュイティエリプタ 100 $\mu$ g/200 $\mu$ g 30 吸入用	100 : 1889.1 円 200 : 2455.9 円			
	GSK	テリルジー100 エリプタ 30 吸入用	8692.8 円			
	第一三共	ロキソニンパップ 100mg	34.6 円			
	20 祐徳 L40 久光	モーラステープ 20mg/L40mg	20:24.3 円 L40:36.9 円			
	光製薬	生理食塩液 100ml 細口開栓型	128 円			
新規採用	ユーシーピー	イーケプラ点滴静注 500mg	1,972 円			
	ノーヘルファーマ	ホストイン静注 750mg	6,361 円			
販売中止に伴う変更	岩城製薬	パルデスローション 0.05%	9.4 円/ml	前田製薬	キンダロンローション 0.05%	9.4 円/ml
	日医工	トラネキサム酸 250mg 「日医工」	9.9 円	陽進堂	トラネキサム酸 250mg 「YD」	9.9 円
剤形変更	日医工	オルメサルタン OD 錠 5mg 「日医工」	10.7 円	日医工	オルメサルタン錠 5mg 「日医工」	10.7 円
採用医薬品変更	陽進堂	YD ソリタ-T1 号 輸液 200mL/500mL	124/157 円	テルモ	ソルデム 1 輸液 200mL/500mL	124/157 円
	陽進堂	YD ソリタ-T3 号 輸液 200mL/500mL	157/157 円	テルモ	ソルデム 3A 輸液 200mL/500mL	157/157 円

情報の提供・お問い合わせは、埼玉協同病院薬剤科 DI 室 (内線 9404) までどうぞ  
 担当 牧野・中村・山田・木村・相良